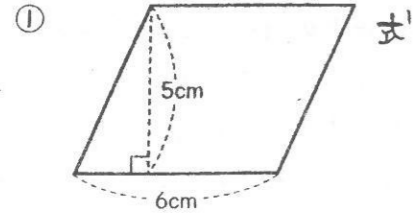
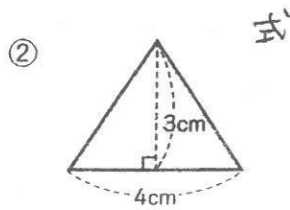


12 四角形と三角形の面積 A

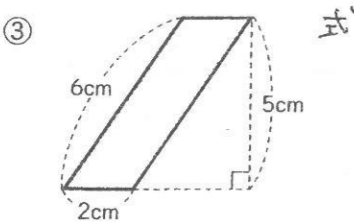
1 次の平行四辺形や三角形の面積を求めましょう。(①, ②は各5点, ③, ④は各10点)



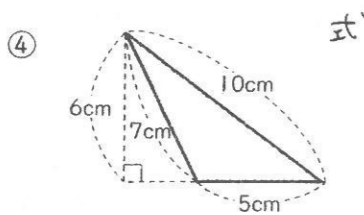
答え



答え



答え



答え

図形の角A

- ① ⑥式 $180 - (50 + 60) = 70$
答 70°
⑦式 $180 - (140 + 20) = 20$
答 20°
⑧式 $180 - 75 \times 2 = 30$
答 30°
②式 $360 - (100 + 80 + 115) = 65$
答 65°
③式 $180 - (80 + 70) = 30$
 $180 - 30 = 150$
答 150°

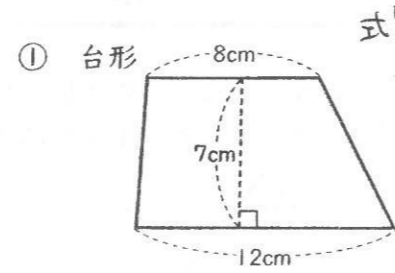
2

- ①-③ ②-⑦
③-⑦ ④-①

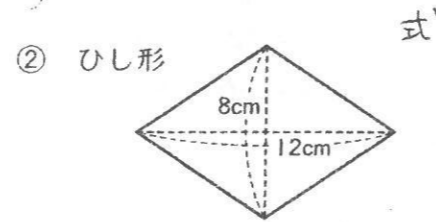
3

- ⑥ 540° ① 六角形
⑦ 900°

2 次の台形やひし形の面積を求めましょう。

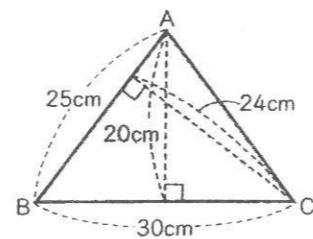


答え



答え

3 下の三角形ABCについて答えましょう。



① 辺BCを底辺とすると、 cm
高さは何cmですか。

② 2通りの面積を求める式を書きましょう。

式1

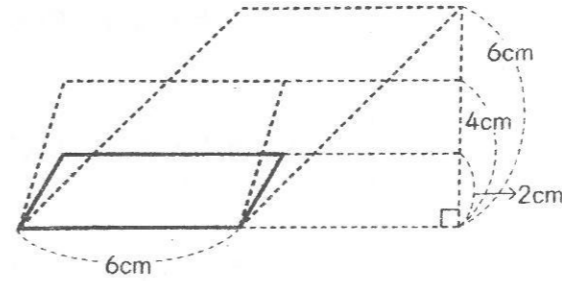
式2

5年

12 四角形と三角形の面積 B

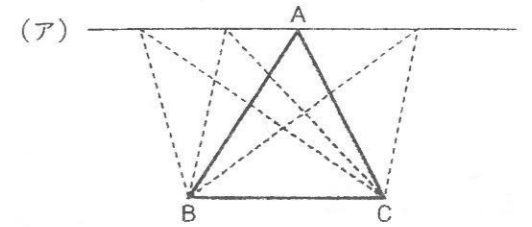
組 番
名前

1 底辺が6cm、高さが2cmの平行四辺形があります。底辺はそのまま、高さを2倍、3倍、...と変えると、面積はどのように変わりますか。下の□から選んで、記号で答えましょう。



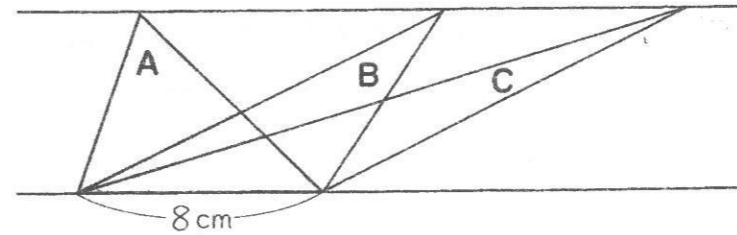
- ア 形が変わっているから、面積の変わり方にきまりはない。
イ 面積は、 2cm^2 ずつ増える。
ウ 面積は、2倍、3倍、...になる。
エ 面積は、4倍、6倍、...になる。

2 下の図のように、頂点Aが底辺BCに平行な直線(ア)の上のどこにあっても、三角形ABCの面積は等しくなります。そのわけを、下の□から選んで、記号で答えましょう。



- ア 底辺の長さが等しく、高さも等しいから。
イ 角Bの大きさが等しいから。
ウ 辺ABの長さが等しいから。

3 平行な2本の直線の間にある三角形について、()にことばを書きましょう。



底辺が8cmの3つの三角形A、B、Cの面積は、()です。
()が8cmで、高さが()からです。

4 面積を求める公式を書きましょう。

正方形 台形
長方形 ひし形
三角形 平行四辺形

図形の角B

- ① ⑥ ⑦
② ① ④

- ② ① ④
② ⑦
③ ⑦

- ③ ① 30°
② 90°
③ 270°

- ④ ① 150°
② 30°
③ 150°